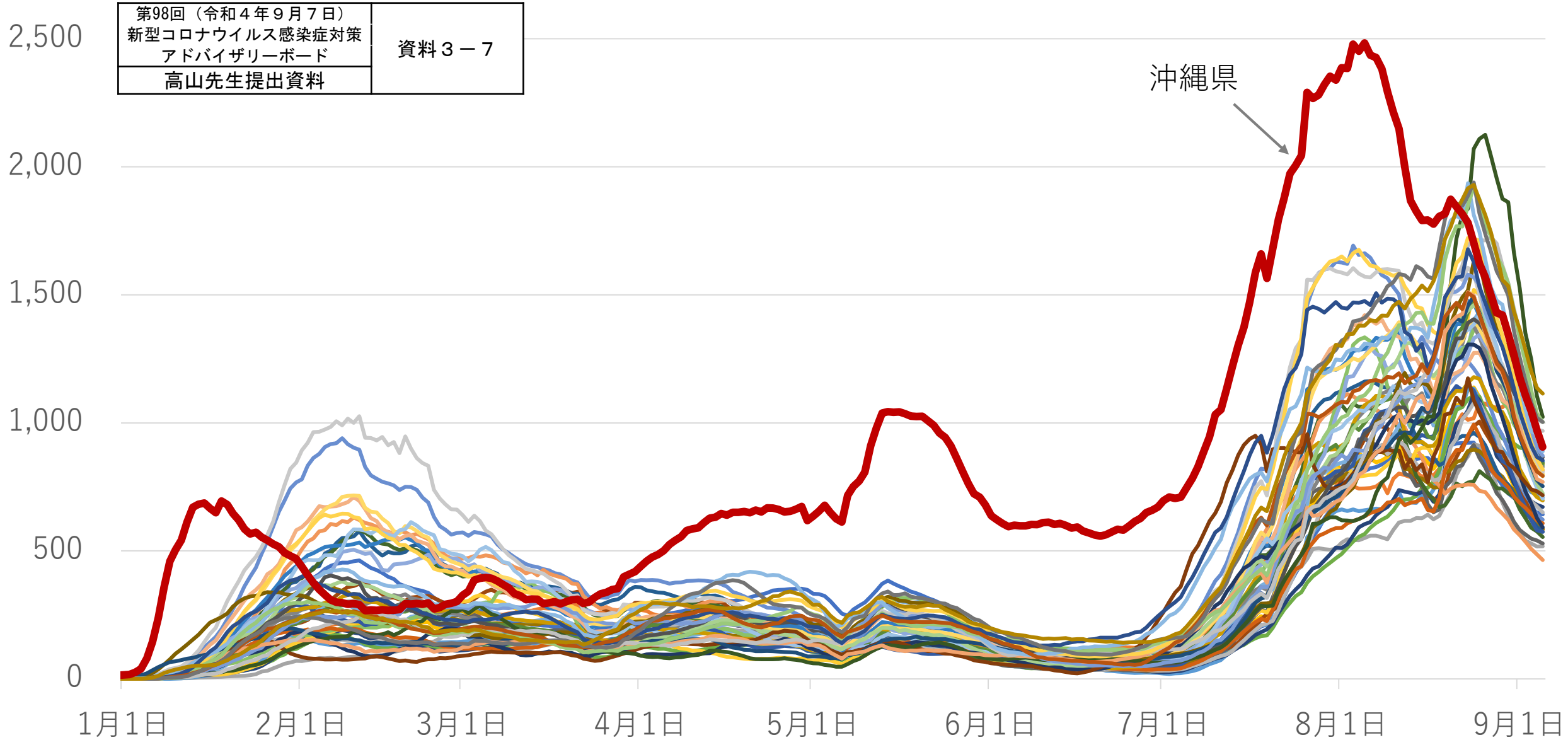
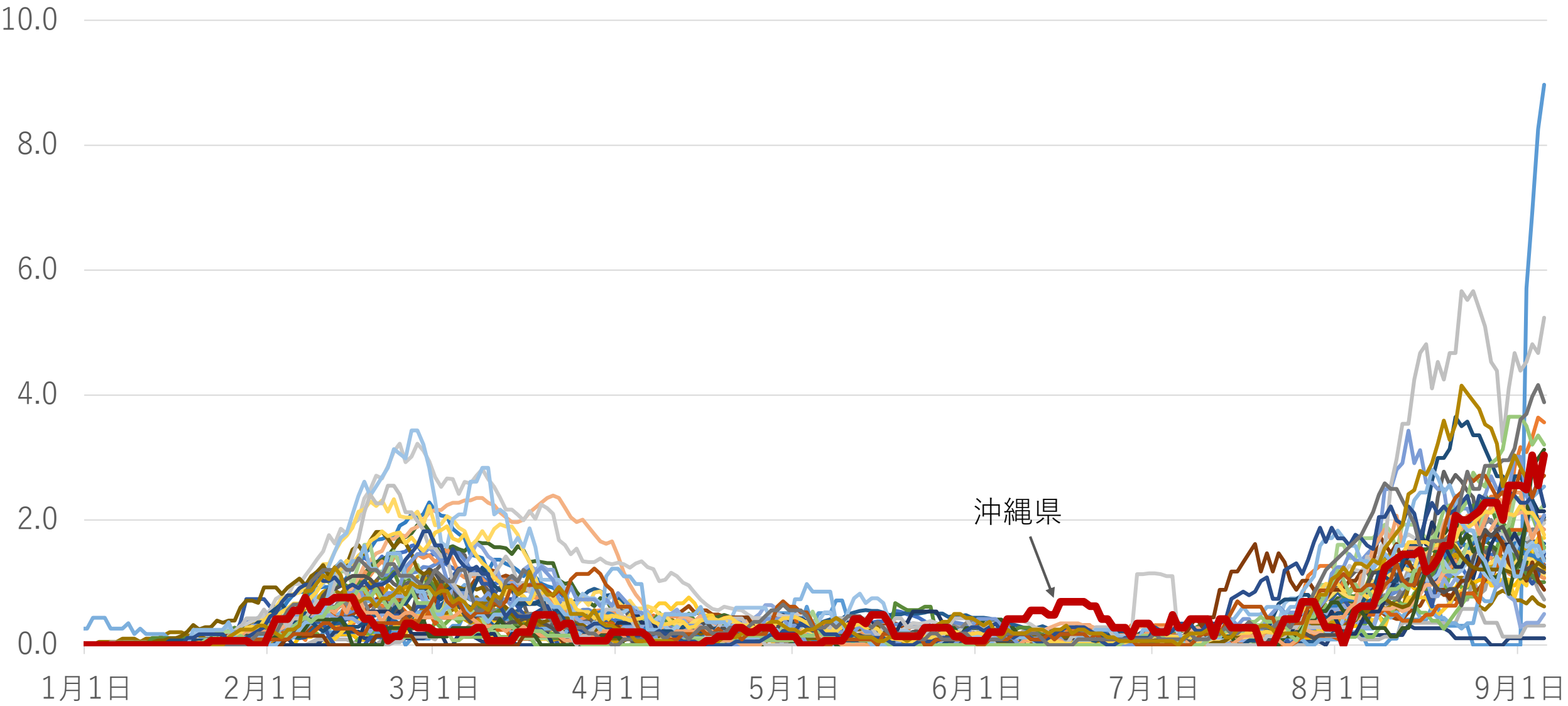


図1 都道府県別にみる新規陽性者数の推移 (人口10万人あたり7日間合計)



出典：NHK特設サイト「新型コロナウイルス」掲載の都道府県ごとの陽性者数をもとに作図

図2 都道府県別にみる死亡者数の推移 (人口10万人あたり7日間合計)



出典：NHK特設サイト「新型コロナウイルス」掲載の都道府県ごとの陽性者数をもとに作図

図3 沖縄県におけるCOVID-19の流行要因

人口密度の高さ

本島南部の人口密度は本土都市部よりも高く、学校や事業所などに密集して過ごしている。

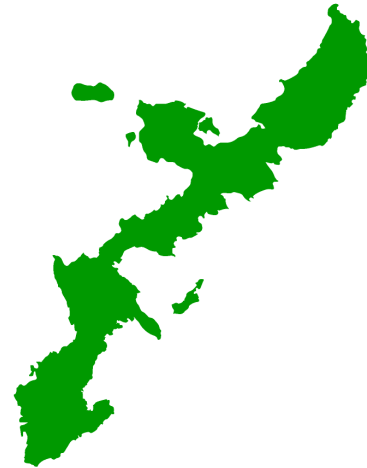


ワクチン接種率の低さ

ほとんどの年代で接種率は全国平均を大きく下回っている。

県外との活発な交流

離島を含め多くの渡航者が県外から訪れ、かつ必ず宿泊する。



若者人口の多さ

活動的な若者層が厚く、小児人口の割合は全国でもっとも高い。

有配偶率の低さ

有配偶率は全国最低で、独居者が多く、会食する機会が多い。



世代をまたく活発な交流

親戚や近隣の付き合いが密接で、日常的に訪問しあう関係がある。

在沖米軍における流行

約5万人いる米軍関係者において、大きな流行が繰り返されている。

図4 保健所管区別に見る新規陽性者数の推移（沖縄県）

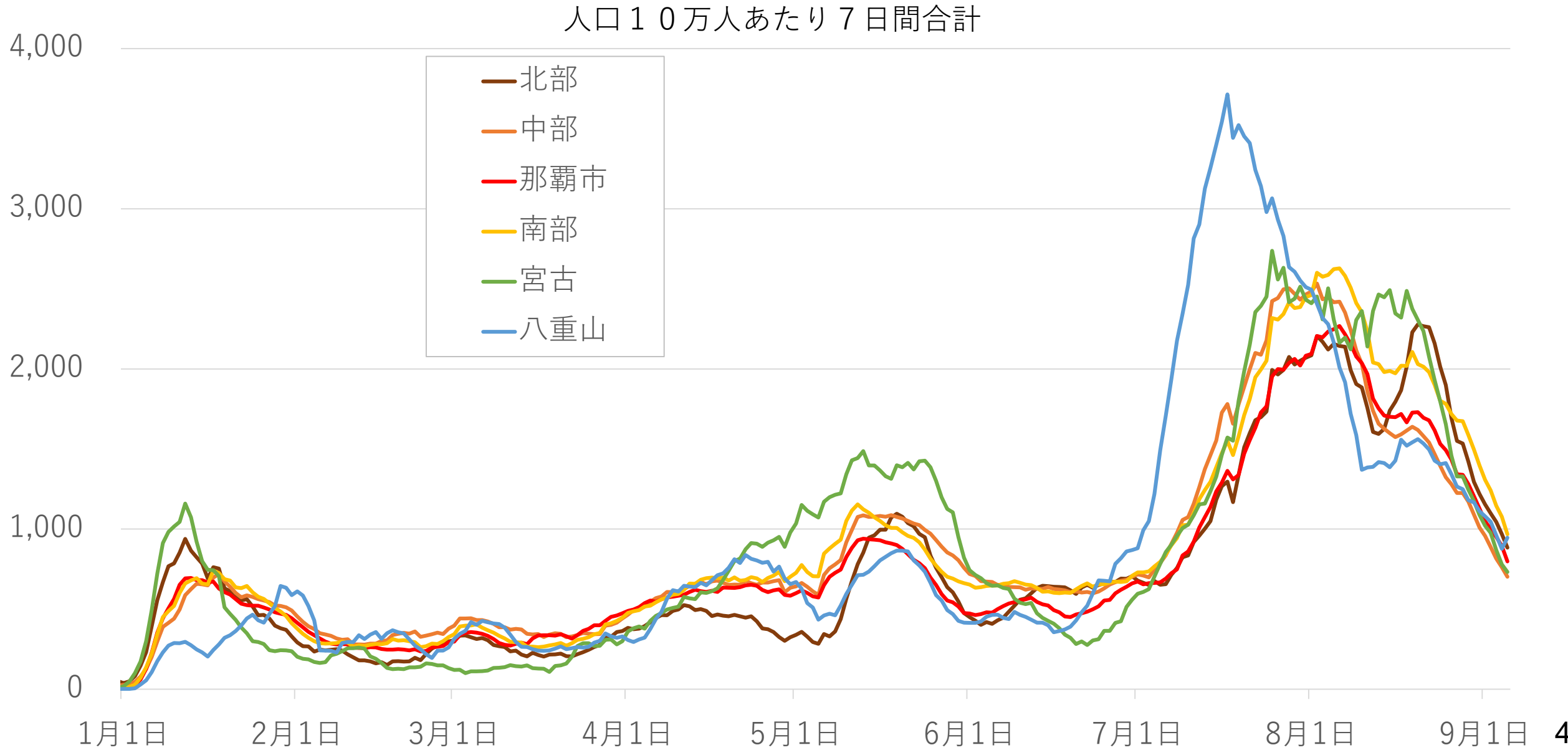


図5 県外からの渡航者における新規陽性者数の推移（沖縄県）



図6 年齢階級別にみる新規陽性者数の推移 (人口10万人あたり7日間合計)

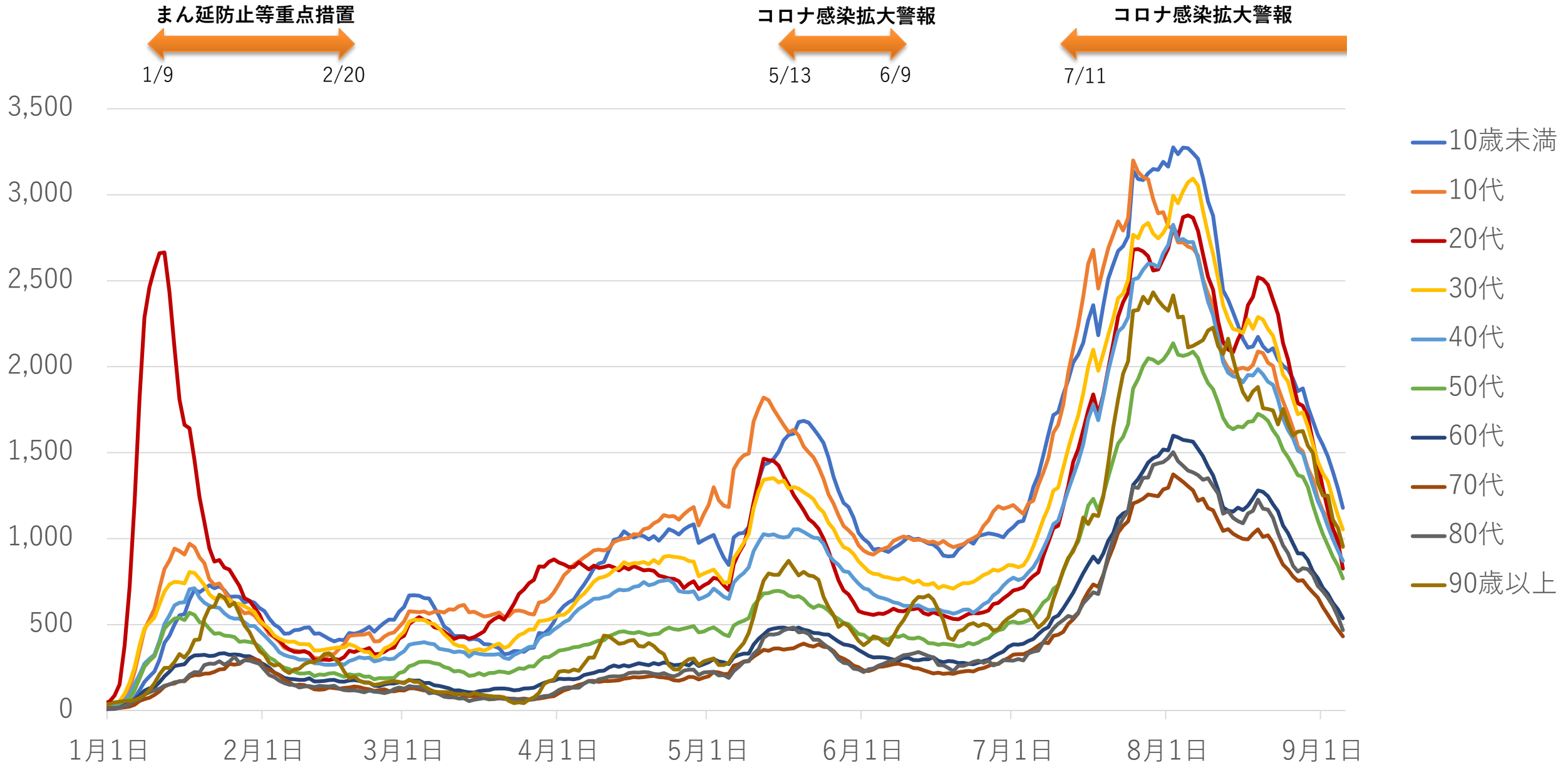


図7 新規陽性者数と重症度別入院患者数の推移

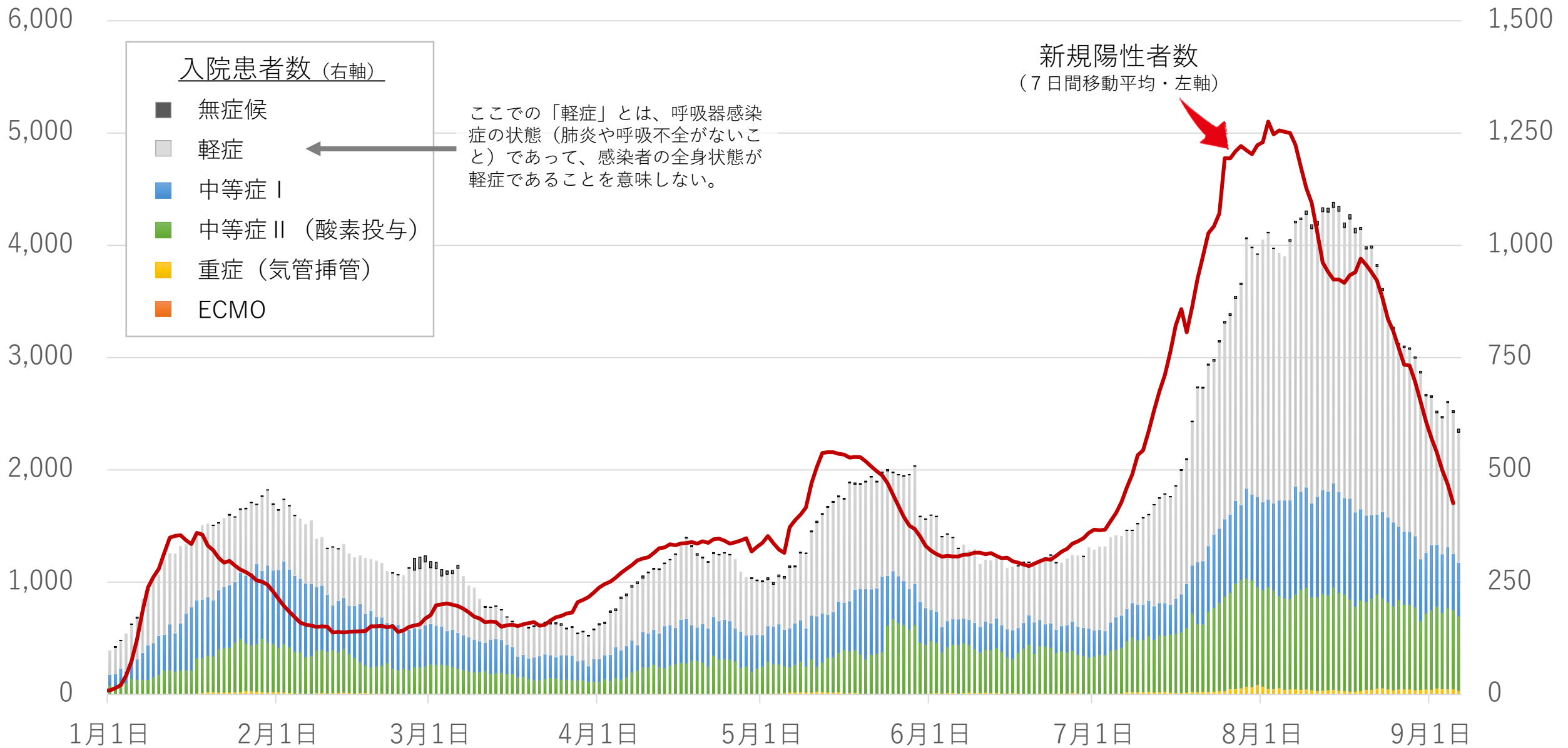
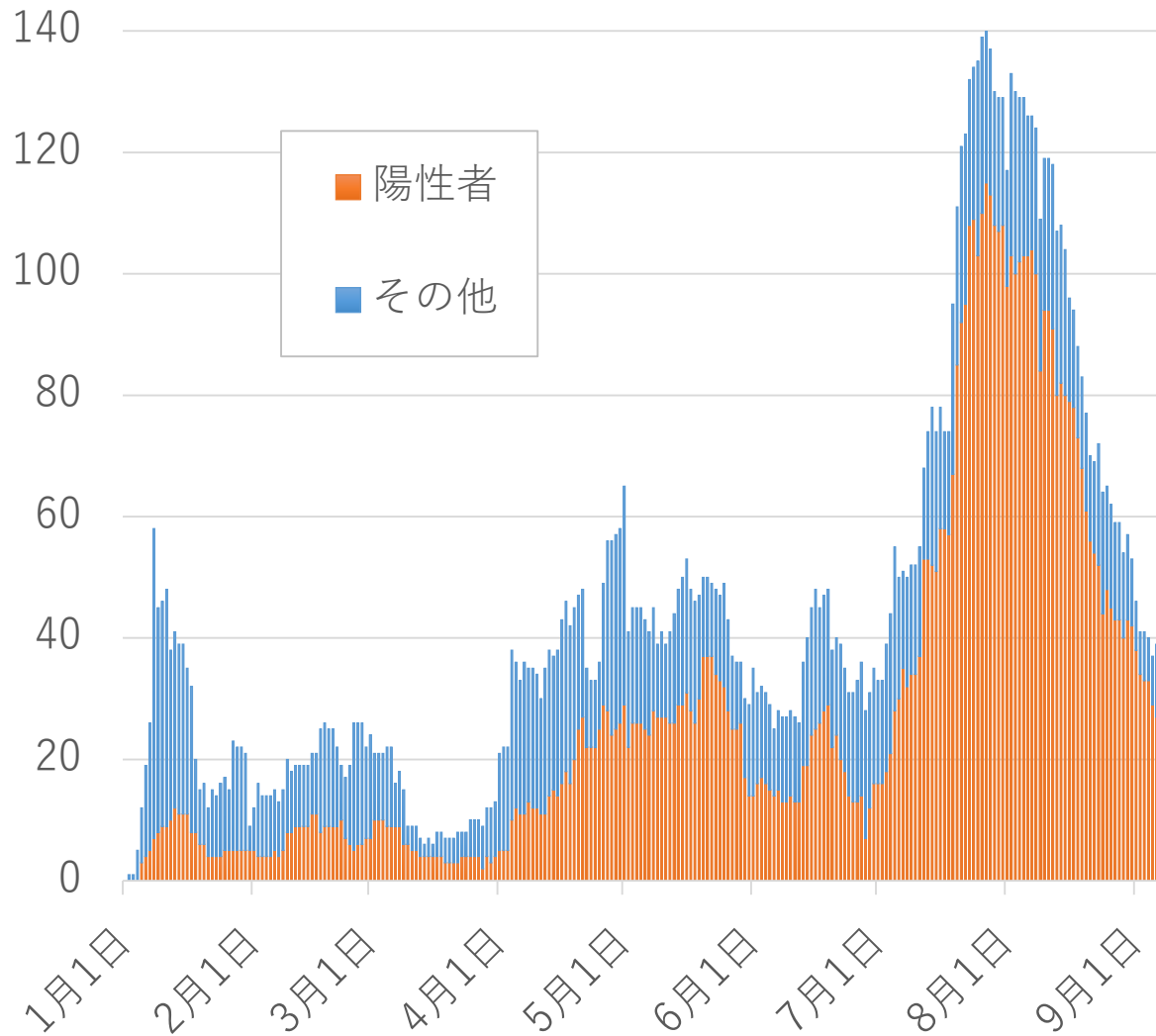


図8 重点医療機関（21病院）における医師、看護師の休職数

医師



看護師

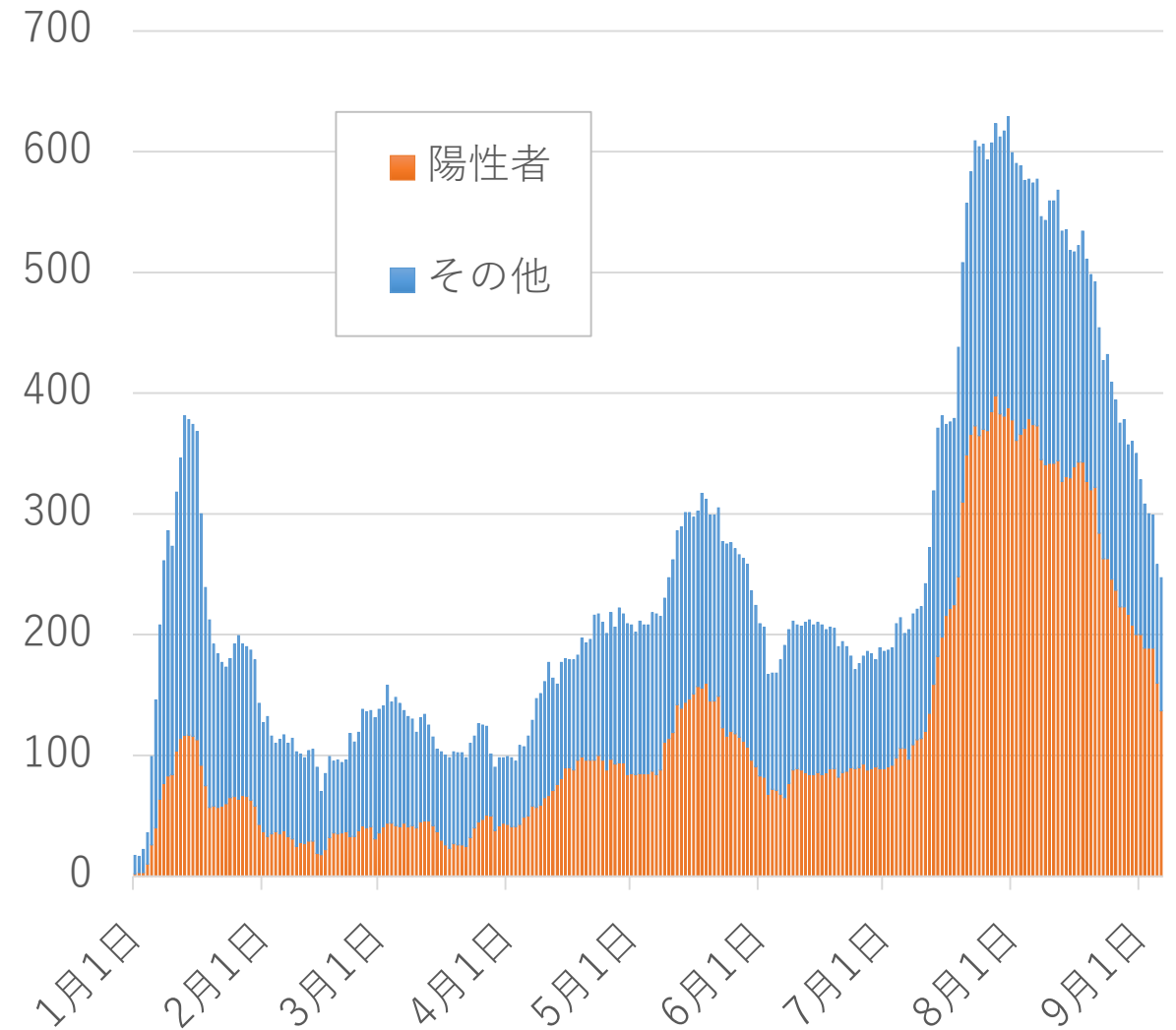


図9 社会福祉施設における施設内療養者数

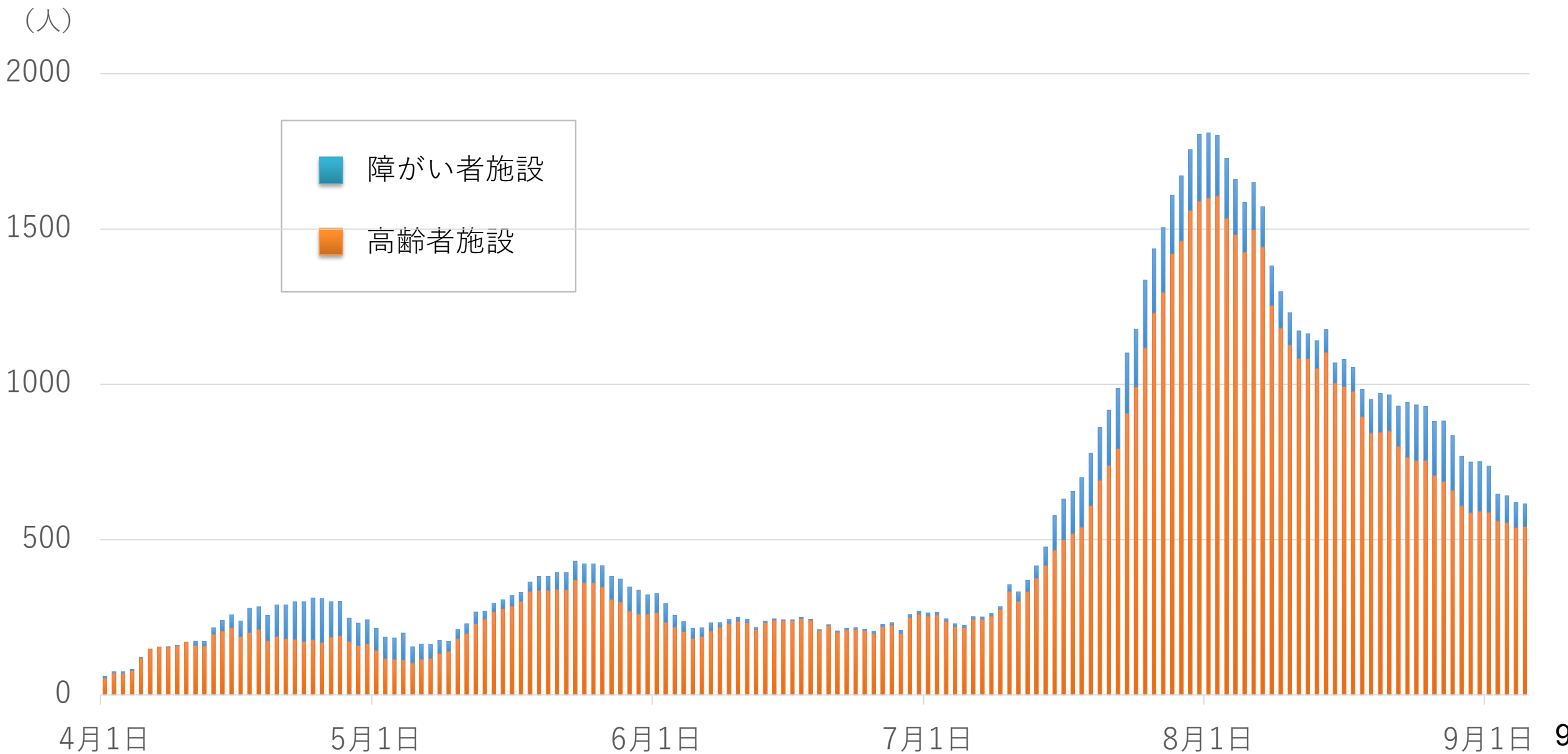


図10 病院外において酸素投与が行われている療養者数

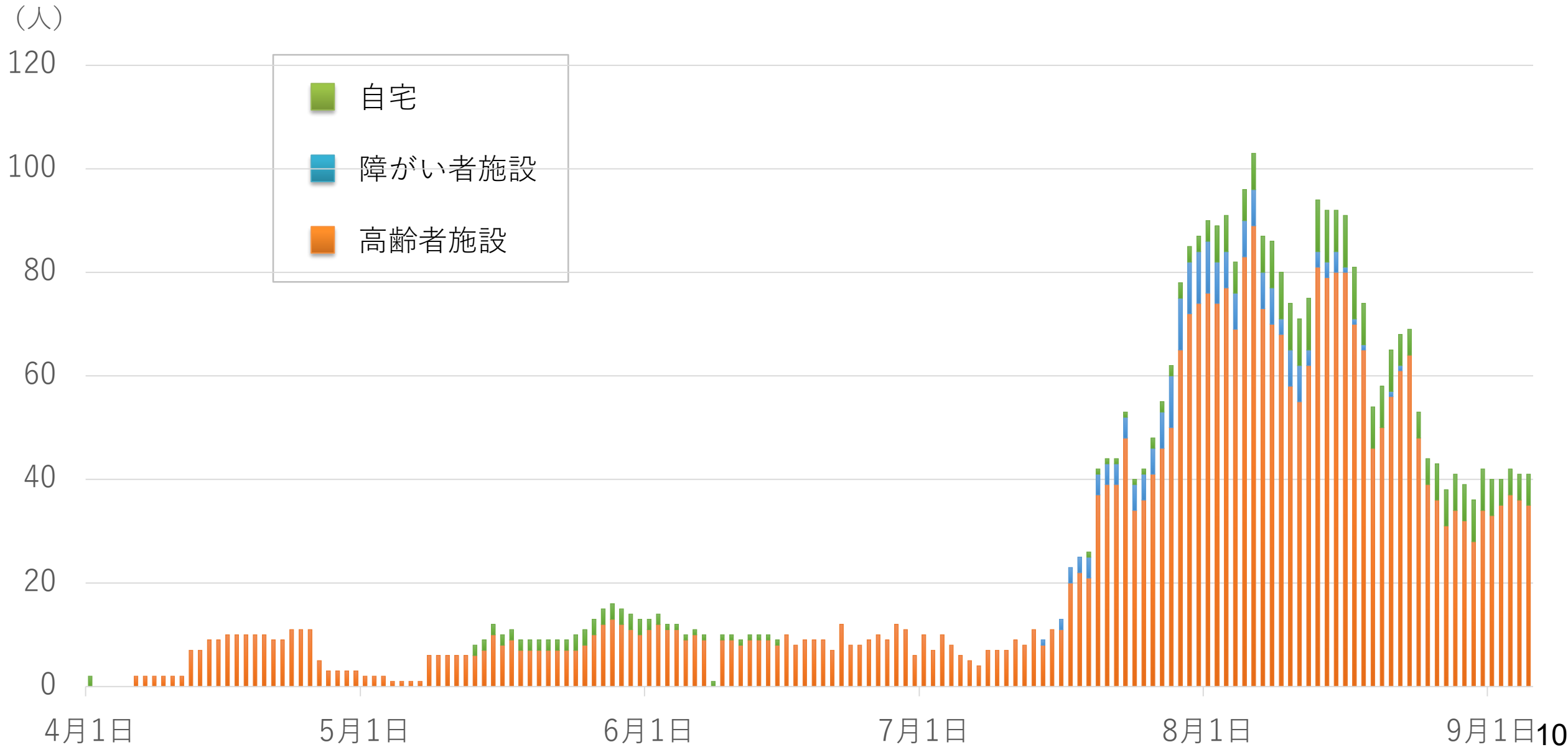
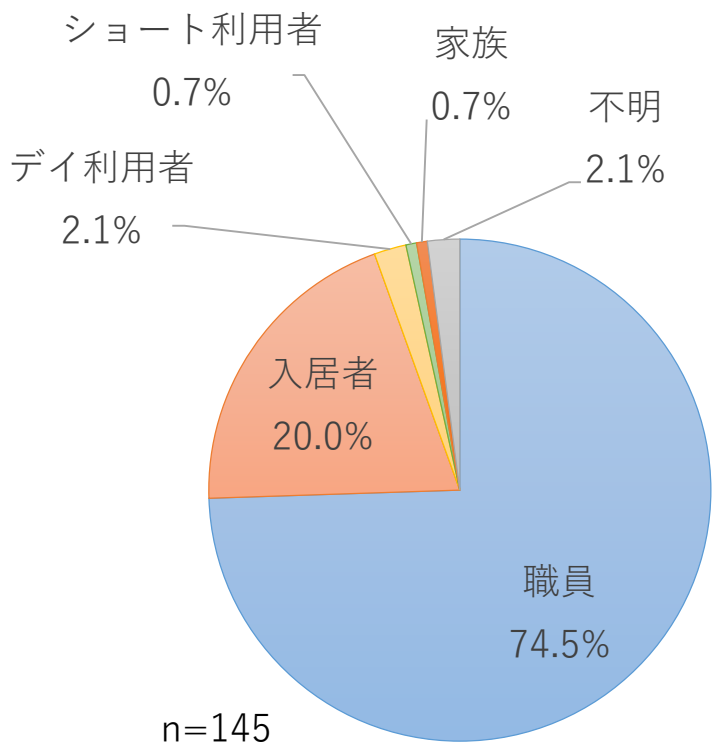


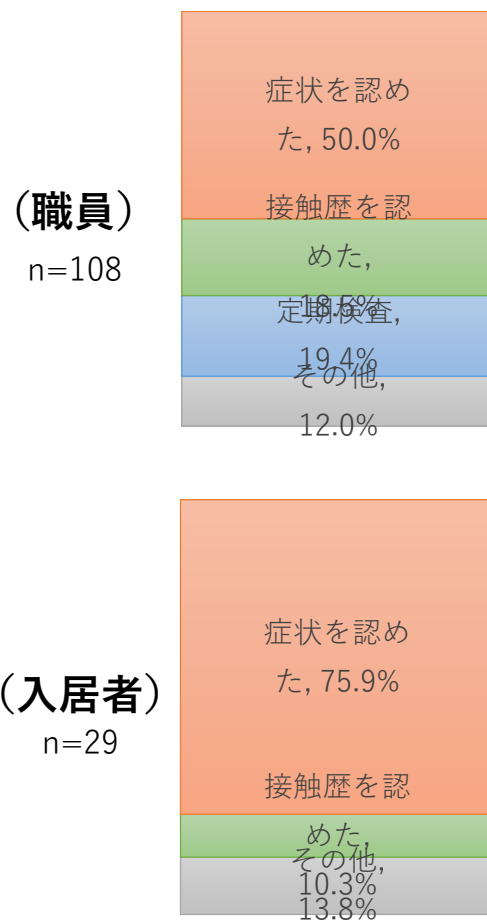
図11 初発例に対する検査理由と最終的な感染者数

2022年4月1日から6月30日までに最初の感染者を確認した施設内発生事例のうち、メールによる質問に対して回答のあった94施設145件について、初発例および初発例への検査理由、職員および入居者の最終的な感染者数の平均値を算出した。

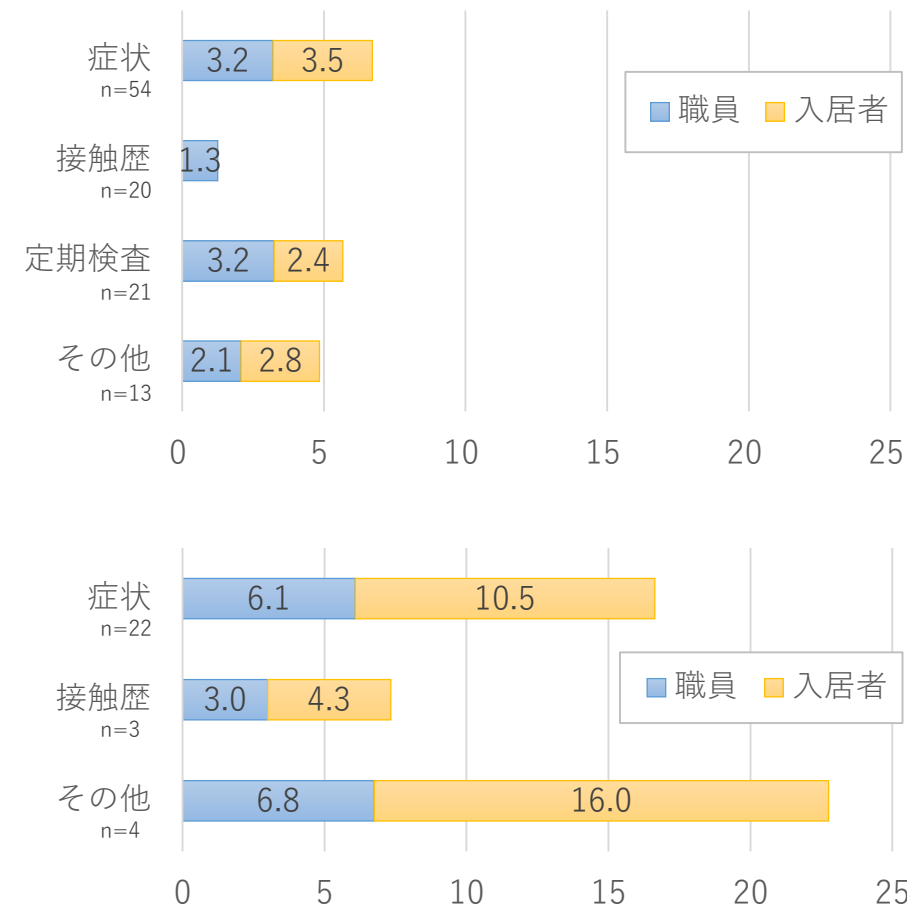
初発例



初発例への検査理由



最終的な感染者数 (平均)



- ▶ 高齢者施設における集団感染を抑止し、死亡を減らすためには、職員と入居者の感染を早期発見することが重要である。とくに、接触者に対する検査体制については、重点化後も維持する必要がある。
- ▶ 届出対象に該当しない施設職員の感染についても、健康フォローアップセンターへ登録されることにより、施設の疫学調査および接触者に対する広範な行政検査が行えるようにすること。
- ▶ インフルエンザとの共流行においては、COVID-19に限ることのない総合的な外来受診および入院調整機能が求められる。同一施設内で共流行が生じた場合には、専門的なサポートが必要になる。

図12 沖縄県における前週比（7日間移動平均）の推移

